

Study Meeting in Paintings of the Lotus Sutra

法華経絵の勉強会 in 北陸

日時 平成23年9月5日(月) 午後1時から5時まで

場所 金沢大学角間キャンパス人間社会第1講義棟 204教室

※ 北陸鉄道バス 「金沢大学」バス停より徒歩約2分。

※ 金沢駅東口バスターミナル6番乗り場 午後0時12分発「94系統 金沢大学行き」が便利です(乗車約42分)。

主催 原口志津子&橋村愛子

日本美術史のなかでも、法華経絵(=『法華経』を主題とする絵画)だけに焦点をしぼった、コアなテーマの勉強会です。それだけに、個々の実作品から浮かび上がる事象は、ひとたびは法華経絵の諸問題として収斂しつつも、普遍的な課題として多方向へと広がる可能性に満ちています。また研究領域の横断化にともない、テーマの細分化がすすむ昨今の研究状況のなか、専門を同じくするプロパーの存在は脅威である以上に頼もしいものです。法華経絵プロパーの発表者が、当日はじめて三人で顔を合わせます。

楽しい勉強の時間へ……。

ささやかな非・オフィシャル企画ではございますが、皆様のご参会をお待ちしております。

午後1時～2時15分 緒方知美 (筑紫女学園大学講師)

作品紹介「大山祇神社蔵「紺紙金字法華経」」

午後2時15分～3時半 橋村愛子 (兵庫県立歴史博物館学芸員/金沢大学大学院生)

研究発表1「平安時代の法華経絵における叙述と画面形式」

* * *

午後3時45分～5時 原口志津子 (富山県立大学教授)

研究発表2「本法寺蔵「法華経曼荼羅」にみる伝統と特異性」

※ 参加費無料です。

※ 配付資料の印刷などのため、参加ご希望の方はできれば事前にご一報いただくと助かります。

連絡先 E-mail: nispanna@yahoo.co.jp (橋村)